

令和7年10月7日

保護者様

丹波篠山市教育長  
丹後 政俊

## 「新たな学びの日」の実施に向けて

秋分の候、保護者の皆様におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、4月に保護者様にお知らせした「新たな学びの日」（月曜日のノー部活デー）の取組を11月から実施します。

つきましては、この日が中学生にとって有意義なものとなるよう、保護者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。なお、生徒には別途「新たな学びの日」について、わかりやすく説明します。

### 記

#### 1 ねらい

自分の強みを発揮したり、新たな挑戦をしたりする時間として、自分で決めて行動する。

家族との対話や、自分自身を振り返り、将来について考え、行動する時間として活用する。

#### 2 日程 学校授業日の月曜日（長期休業日・祝日の月曜日を除く）

#### 3 活動内容

「新たな学び」を「自分で考え、選択決定し、行動する」

（例） ①学習計画や学習内容を振り返る。先生に質問する。（「家庭学習のすすめ」を参照）

②自分の好きな活動（運動、文化活動、地域クラブ）や趣味に集中する時間とする。

③自分の時間として余白を作り、日々の生活を振り返り、整理する時間とする。

④地域の中で、ボランティア活動（農業、掃除、手伝い、家事等）に参加する。 等

#### 4 その他

・学校では、個別の教育相談をする時間や、家庭訪問をする時間、また、生徒会活動、委員会活動、学校行事など生徒の主体的な活動の時間等として、必要に応じて活用します。

・地域クラブが活動する場合は、部活動の地域展開の一環として、活動参加も可能です。

・中学生が放課後に参加体験できるような、市や民間の事業について、学校を通じて紹介していきます。

・「新たな学びの日」をどのように過ごしたか、生徒に定期的にアンケートを行い、調査確認していきます。

# 新たな学びの日

今の中学生は１００歳まで生きる時代。  
生成AI、人口減少、多国籍化、気候変動など、今までとは違った変化の激しい時代を生きる子どもたち。  
そんな時代を、「主体的に」「社会課題を自ら解決していく」大人に成長し、「幸せで豊かな人生」を過ごすために、  
どんな力が必要でしょうか。

どんな中学生時代を過ごせばよいでしょうか。

中学生の「脳」は大変やわらかく、多くを吸収できる時代です。  
この時間をどのように過ごすか、自分の個性や強みは何か、  
多様な他者とのようにトラブルを解決していくか  
社会の課題を自分事として、人のせいせず、  
自分が人生の当事者として生きていく基礎を、体験を通して、様々なチャレンジを通して  
失敗は成長の糧として、学んでほしいと考えています。

「新たな学びの日」は、  
自分の強みや好きなことにチャレンジし、また自分の学校生活を振り返り、  
自分にとって「新しい学び」の時間として  
「自分で考え選択し、過ごす時間」として  
１１月より月曜日をノー部活デーとして設定します。

今後、変わり続ける世界に  
「変化に対応する力」「学び続ける力」「自分で決める力」「変化を楽しむ力」  
こういった力が必要になってきます。

その基礎を、丹波篠山市では始める「新たな学びの日」で、自分の力でその一歩を踏み出してほしいと考えています。

